

令和2年第12回教育委員会議事録

開催日時 令和2年12月23日(水)
午前9時30分～午前11時47分

場所 八潮市役所本庁舎第2応接室

出席者 教育長 石黒 貢
教育長職務代理者 加藤 正道
委員 木下 史江
委員 高橋 洋一
委員 田口 理恵

事務局出席者 教育総務部長 荒浪 淳
学校教育部長 井上 正人
教育総務部副部長兼社会教育課長
井上 隆雄
学校教育部副部長兼学務課長
田口 周一
学校教育部副部長兼指導課長兼小中一貫教育推進室長
山本 誠
教育総務課長 千葉 靖志
文化財保護課長 高山 治
教育総務課庶務係主事 高橋 仁志
教育総務課庶務係主事 武内 由紀

- 開会の言葉及びあいさつ 石黒教育長

会議事項

1. 会議録の承認について

- (1) 令和2年第11回教育委員会定例会分
- (2) 令和2年第7回～第9回教育委員会定例会分（修正分）

【出席教育委員全員が承認】

2. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

3. 議 題

議案第67号 [説明者 田口学校教育部副部長兼学務課長]

八潮市学校給食審議会規則の一部を改正する規則について

八潮市学校給食審議会規則(昭和57年教委告示第5号)の一部を別紙のとおり改正したいので、議決を求める。

令和2年12月23日提出

八潮市教育委員会教育長 石黒 貢

提 案 理 由 学校給食衛生管理基準等を遵守した安全安心な学校給食の提供のため、審議事項等について整備をしたいため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○高橋委員

審議会の委員のうち、知識経験者とはどの程度の知識を持った方を想定していて、学識経験者とはどのように区別しているのか教えてください。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

知識経験者としましては、栄養士の資格を有する方や八潮市の学校給食に経験や知識のある方を想定しております。一方、学識経験者としましては、栄養学等を専門としている大学教授等を想定しております。

○木下委員

審議会の委員のうち、薬剤師の担う役割について教えてください。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

学校薬剤師等の協力を得て、施設整備等の衛生に関する検査を定期的に行うことです。学校給食衛生管理基準に定められています。

○加藤教育長職務代理者

新しく審議事項に追加された、「衛生管理の指導・助言に関する事項」の中には、設備・施設や調理過程に関する指導・助言も含まれているのでしょうか。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

はい。調理過程については、市で委託した民間の機関が学校給食衛生管理基準全般にわたって調査を行います。その内容について、薬剤師等から助言をいただくと考えております。

○田口委員

審議会の委員の中で、その他教育委員会が適当と認める者のうち、公募の方はどのくらいの割合で構成される見込みなのでしょうか。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

今回の学校給食審議会では、答申や学校給食衛生管理基準にもとづき、より専門的かつ技術的なご助言をいただきたいことから、公募は募りません。しかし、今後全般的な事項などについて審議会を開く際は、公募の方を募る予定です。

○石黒教育長

今回は、衛生管理という面で審議会の委員を選出し、より多角的な見地からご助言いただく予定です。

審議会委員が決定するのはいつ頃でしょうか。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

本日この議案が承認されましたら、次回の教育委員会定例会において、委員委嘱の議案を提出いたします。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

4. 各部課長報告・連絡事項

●荒浪教育総務部長

(1) 令和2年第4回八潮市議会定例会一般質問について

【資料説明】

教育総務部関係では、小倉順子議員から「新型コロナウイルス感染拡大防止対策について」「体育館の空調設備について」「学校施設整備について」の質問がありました。

小倉議員の質問事項1・質問要旨1の「コロナ対策として図書館に設置された図書ウイルスから守るための書籍除菌機を計画的に市内小中学校15校に設置することについて」に対しては、「現時点において全国的にも設置事例が少ない状況です。しかし、書籍除菌機はウイルス等の除菌に有効であることから、今後の新型コロナウイルスの感染状況等を注視するとともに、学校の意見などを伺いながら調査・研究していきます。」と答弁しました。

次に質問事項3・質問要旨1の「児童・生徒の暑さ対策、災害時には避難所となる重要な役割の体育館の空調設備の設置を市内小中学校15校に計画的導入をと思います。そこで、地方創生臨時交付金や国の今年度第3次補正予算、また国の来年度予算の補助金等が出された時には積極的に取り組むお考えについて」に対しては、「近年の猛暑の状況から、体育館への空調設備の導入の必要性は認識しています。しかし、導入にあたっては、設計業務や受変電設備の改修が必要なことから、単年度での設計、設置は期間的に難しいと考えています。今後は、様々な国の補助金等の活用を視野に入れ、関係部署と協議しながら計画的な設置に向けて調査・研究していきます。」と答弁しました。

次に質問事項4・質問要旨1の「市内小中学校15校の教室棟への計画的なLED化について」に対しては、「これまで学校施設の大規模改修工事の際に照明器具の更新を行ってきました。今後、それらの照明器具が更新時期を迎えるので、その際にLED化を図っていきます。」と答弁しました。

また、質問要旨2の「大規模改修工事がコロナ禍で延期になっている大原中学校からの設置のお考えについて」に対しては、「今回の工事範囲である特別教室棟は、既存の蛍光灯をすべて撤去し、LED照明器具を採用する予定です。」と答弁しました。

(2) 令和2年11月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について

【資料説明】

11月の「市民の声ボックス」投書のうち教育委員会への投書は7件ございました。

内容といたしましては、まず(1番)学務課宛に「八幡小学校の校歌を作曲したのは、確か古関裕而さんだったと思うが、何故に八幡小学校と大作曲家に縁があったのかを辿り、八潮広報に掲載したら面白いのではないか。」というものでした。

この投書については、回答を求められておりませんので、業務の参考とさせていただきます。

次に、(2番)教育総務課宛に「HPに保護者である教育委員を表記してほしい。」というものでした。

この投書については、回答を求められておりませんので、業務の参考とさせていただきます。

次に、(3番)学務課宛に「先日、給食審議会で答申が出された。保護者にとってとても重要な情報だと思う。ぜひとも全保護者に向けてメールで答申を配信してほしい。答申が出された、という配信ではなく、答申自体を添付してほ

しい。」というものでした。

この投書に対しまして、「八潮市学校給食審議会の答申は、11月4日に審議会が終了した翌日から、市ホームページで公開をしています。今回の答申は、今後の市のまちづくりに大きく影響を及ぼす市全体のたいへん重要な課題と捉えていることから、保護者のみに対してのメール配信ではなく、市民の皆さま一齐に市ホームページ等を通じてできる限りわかりやすく多くの情報の発信を行っていきたいと考えています。」と回答いたしました。

次に、(4～7番)教育総務課宛に「夏場に市内学校のエアコン室外機の騒音に悩まされたが、暖房を入れているようで、また騒音が発生している。室外機の撤去もしくは移設を望む。」というものでした。

この投書については、回答を求められておりませんので、業務の参考とさせていただきます。

●井上学校教育部長

(1) 令和2年第4回八潮市議会定例会一般質問について

【資料説明】

8名の委員から質問をいただきました。

森下議員からは、学校給食食中毒発生後の改善策や発生前と発生後の変化について、6月26日を風化させないための方策についてのご質問をいただきました。

改善策や変化については、加熱調理の徹底、確認の記録簿の見直し、調理終了から2時間以内に喫食するための工程の見直し、検査機関による学校給食委託事業者や学校現場の衛生チェックの実施や栄養士を含めた教育委員会職員による定期的な巡視について答弁いたしました。

風化させないための方策としましては、毎年6月26日を特別な日として、異動してきた職員へ必ず伝えていくことを答弁いたしました。

林議員からは、新型コロナウイルス感染の影響についてということで、児童生徒の学校生活への影響、八潮市学校適正配置指針・計画に関する影響についてご質問をいただきました。

学校生活への影響については、県で公表している新しい生活様式に基づき、学校運営を行っており、今までと違う生活ではありますが、だいぶ慣れてきたようですとの答弁をいたしました。今後この状況が続くようであれば、必要な対策を講じていきたいと考えておりますと答弁いたしました。

新型コロナウイルス感染症により、市民生活や市政に大きな影響があり、人口動態等の著しい変化が予想される場合は、計画の内容を見直しが必要となり、現行の計画に影響を及ぼす可能性がありますと答弁いたしました。

矢澤議員からは、八潮市学校給食審議会の答申に対する対応についてということで、今後のロードマップについて市の方針決定をいつ頃までに行うのかというご質問をいただきました。

市全体に影響がある項目がございますので、現時点では、市の方針決定の時期は未定ですが、学校給食審議会からの答申をしっかりと受け止めるとともに、再開となっている学校給食について安全安心な提供に努めてまいりたいですと答弁いたしました。

朝田議員からは学校給食審議会についてということで、第三者委員会の設置時期、公設公営もしくは公設民営方式へ移行するにあたっての市長の見解、今後南部地区に建設が予定されている小学校に給食調理室等を設置することを想定し、学校のレイアウトを検討することについてご質問をいただきました。

第三者委員会の設置時期については、必要に応じた規則の改正を行い、速やかに第三者委員会を設置していきたいですと答弁いたしました。

公設公営もしくは公設民営方式については、それぞれメリット、デメリットが考えられるため、近隣市町の状況や建設用地及び費用面等の調査、さらには学校の増設や新設校の建設が予定されていることから、今後の八潮市にとって一番相応しい方策の総合的な検討が必要となってきますと答弁いたしました。

新設小学校へ給食調理室等を設置することについては、学校建設のスケジュールの中で配慮できるかどうか、現段階でお答えすることが難しいですと答弁いたしました。

福野議員からは、市立小・中学校の卒業アルバムについて、東大阪市で卒業アルバム用の写真を花園ラグビー場で撮影した例をもとに、特別な場所での卒業アルバム写真の撮影を企画すること、卒業アルバムの中に食育の頁を設けることについてご質問をいただきました。

本市では特別な場所において卒業アルバムの撮影を行う企画はございませんが、日常における学級生活の写真を多くしたり、卒業アルバムに卒業式の写真を含まれたり、感染防止対策を講じたうえで、マスクを一時的に外して写真撮影を行うなど各校においてさまざまな工夫をしておりますと答弁いたしました。

また、各校ですでに卒業アルバムのページ構成が済んでいるため、新たに食育のページを追加することは難しいですが、今後も子どもたちの豊かな心の育成と健やかな体の育成を目指すため、より一層食育の充実を図ることについて校長会等で周知してまいりますと答弁いたしました。

郡司議員からは、学校給食審議会から答申が出されて1か月が経過するが、今後の検討スケジュールについて、新しい学校給食が実施される場合、つなぎの期間を複数の弁当業者等の簡易給食に広げることについて、ご質問をいただきました。

学校給食審議会から答申をいただき、現段階で答申の結果の具体化をいつまでに行えるのかお示しするには至っていない状況であること、つなぎの期間が必要になると考えられますので、簡易給食の方法等について調査してまいりますと答弁いたしました。

大泉議員からは、大きく分けて6件のご質問をいただきました。まず、10月30日に行われた第三者機関による衛生チェックの実施について、契約方法、衛生チェックの内容、検査回数や今後も継続して行う予定があるかについてご質問をいただきました。2点目としましては、栄養士を含めた職員による巡視とい

うことで人数や時間、具体的なチェック内容、回数など巡視のスケジュールについてご質問をいただきました。3点目としましては、美味しい給食の観点から食欲を促す工夫が重要ということで、アンケートの実施についていつどのように行うのかについて、残食の定期的な調査予定について、ご質問をいただきました。4点目としましては、学校給食審議会について議事録を概要とした理由について、公設の単独校方式及び親子方式の給食調理場をどのように実現していくかについてご質問をいただきました。5点目としましては、学校給食喫食申込書の申込結果について、6点目としまして、新たな取組みをホームページに掲載するとあるが、その掲載についてご質問をいただきました。

決まっていることやわかっていることについてはご説明をし、今後の見通しがついていないものについては、その旨答弁いたしました。時間の関係があるため、答弁内容については、資料をご覧ください。

川井議員からは、給食センターに関するご質問で、自校方式に関する署名が集まったことから、自校方式に変えていく考えはあるかについて、また、大腸菌などを殺菌する殺菌灯の導入について、ご質問をいただきました。

学校給食が再開されましたので、まずは、安全安心な学校給食の提供に努めるとともに、給食の提供方式につきましては、さまざまな見地から検討してまいりたいですと答弁いたしました。

殺菌灯については、有効なものなので、今後の検討において仮に公設の給食センターを設置する場合には、導入について調査研究していきたいと考えておりますと答弁いたしました。

(2) その他

明日、市内小中学校で終業式を行われ、2学期が終了となる予定です。

●井上教育総務部副部長兼社会教育課長

(1) 令和3年八潮市成人式の開催について

【資料説明】

令和3年1月11日（月）八潮メセナにおいて、令和3年八潮市成人式を開催いたします。実行委員会において検討した結果、新型コロナウイルス感染防止対策として参加者を分散させるため、第1部は主に大原中学校区、第2部は主に八條中学校区・八幡中学校区、第3部は主に八潮中学校区・潮止中学校区の卒業生を対象に3回に分けて実施いたします。

なお、今回の対象者については、平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方で、男性451名、女性400名、合計851名となっております。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

（1）インフルエンザ等による学級閉鎖の状況について

毎年この時期は、インフルエンザによる学級閉鎖の状況についてお伝えしているところですが、今年は現時点で学級閉鎖もなく、インフルエンザの罹患の報告もございません。保健所等の報告によると、県内でも現時点でインフルエンザの罹患の報告はないそうです。

（2）学校給食提供事業者選定（案）について

【資料説明】

令和3年度の八潮市立小・中学校の学校給食事業における業者選定について公募型プロポーザル方式により選定を行います。

予算の限度額は、621,738,000円となっており、内訳は、八潮市立小・中学校給食取引基本契約の分と学校給食配送等業務委託契約の分となっております。予算の限度額の約半分については、保護者から集金する給食費で賄うものとなっており、残りの額を市が負担します。

契約期間は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までとしており、参加資格は、学校給食法及び大量調理施設衛生管理マニュアル等に基づき提供す

ることが可能な者や八潮市指名競争入札参加資格者名簿に登載されている者などとし、内容は今後実施要項及び仕様書で規定します。評価項目については、事業者の状況、給食調理、配送等、価格、その他とすることを予定しております。

今後のスケジュールについてですが、1月中旬にプロポーザル参加申込を開始し、2月上旬に選考審査会を行い、2月中旬に各事業者へ審査結果を通知いたします。その後は、2月中旬から下旬にかけて随意契約手続きと契約行為を行い、2月24日の教育委員会定例会でプロポーザル審査結果を報告いたします。

(3) 八潮市立中学校通学区域変更（案）に関する説明会について

【資料説明】

12月16日、潮止小学校体育館において、潮止小学校保護者への説明会を開催いたしました。参加者は12名で、主な意見として、南川崎に新設中学校ができると聞いているがいつ頃できるのかという質問がありましたが、教育委員会のほうへ情報が入っておりませんので、その旨お伝えいたしました。ほかの参加者の方は、肯定的な意見が多かった印象でした。

12月17日、下木曾根公民館において、下木曾根町会への説明会を開催いたしました。参加者は10名で、主な意見として、町会で皆が同じ中学校に行けるのはいいと思うなどという意見をいただきました。

12月19日、勤労者体育センター（ゆまにて）研究室において、潮止小学校保護者への説明会を開催いたしました。参加者は2名で、主な意見として兄弟で別々の学校になってしまった場合、学校行事が重なったりしないかというご意見をいただきましたが、通学区域の変更自体は反対ということではないということでした。

全体を通して、肯定的な意見が多くあった印象でした。

●山本学校教育部副部長兼指導課長兼小中一貫教育推進室長

(1) 令和2年度八潮市学習塾との連携事業“8ゼミ”について

【資料説明】

小学5年生を対象に約200名を募集し、今年度は算数の1教科のみの開催となります。児童の安全面を考慮し、放課後に各小学校で開催することとなりました。

市内全体で10～20クラスを設置し、令和3年2月から3月までの間に各小学校で短縮日課の日を設けるなどして実施していきたいと考えております。

先日プロポーザルを実施し、業者が決定しました。提出された参加申込書をもとに参加児童を決定し、決定通知書を送付する予定です。

2月1日以降、各小学校で順次開始となりますが、指導課及び小中一貫教育推進室で巡回しながら様子を確認していきたいと考えております。

●千葉教育総務課長

(1) 令和3年度定例教育委員会の開催予定（素案）について

【資料説明】

来年度は、4月21日から3月22日までの計12回での開催を予定しております。例年、教育委員会庁舎の3階で会議を行っていましたが、移転により会議室のスペースが狭くなってしまったことから、楽習館の多目的ホール及びメセナ会議室1・2での開催を予定しております。

また、会議の開始時間は原則9時30分からとなっておりますが、7月21日については、10時からの開催といたします。

なお、会場が未定となっている箇所については、決定次第ご報告いたします。

●高山文化財保護課長

(1) 資料館の施設再開について

資料館では、館内空調設備更新工事のため、8月より臨時休館としておりましたが、12月末に一部工事を除き館内工事が概ね完了する予定となっております。

年明けの1月5日からは施設を再開し、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、企画展や講座等の市民サービスの充実に努めてまいりたいと考えております。

(2) 第44回企画展「こどものまなび—学校・遊び・暮らし—」について

【資料説明】

今回の展示は、明治から昭和にかけての子どもたちの学びを学校、遊び、暮らしに分けてご紹介します。

時代の影響を受けながら多様に変化してきた子どもたちの学びが、どのような過程を経て現代に受け継がれてきたのか、関連する多くの資料をもとに紹介してまいります。

ぜひ一度ご観覧いただきたく、ご案内申し上げます。

[教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑]

○高橋委員

コロナ禍での冬休みの部活動の実施予定について教えてください。

●山本学校教育部副部長兼指導課長兼小中一貫教育推進室長

県立学校では、感染拡大により冬休み中の部活動が中止となりました。八潮市内では、独自で作成したガイドラインをもとに冬休みの部活動を実施する予定ですが、市外への移動や公共交通機関の利用を避けるなどして実施していく予定です。

○木下委員

学校給食提供事業者選定について、令和4年度においても同様に実施していく予定なのか教えてください。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

はい。令和4年度以降も同様に実施していく予定です。

○石黒教育長

現時点でプロポーザルに参加したいという業者の情報は入ってきていますか。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

プロポーザルの実施については、報道機関にプレスリリースを行い、新聞に掲載されましたので、いくつかの業者から連絡をいただいております。

募集要項を作成中のため、参加資格にあてはまるかどうか現時点で明らかではございませんが、競争になる可能性もあると考えております。

○石黒教育長

8ゼミを開催するにあたり、各学校の教職員の関わりについて教えてください。

●山本学校教育部副部長兼指導課長兼小中一貫教育推進室長

各学校において、塾側が子どもたちの実態を把握するための面談や会場確保のための打合せなどといった事前準備はありますが、実際の授業では、教職員に負担をかけないように実施していくつもりです。

また、コロナの感染状況等で変更が生じる場合は、塾側や保護者と連絡をとっていきたいと考えております。

5. 協議事項

(1) 八潮市学校給食審議会の答申について

●田口学校教育部副部長兼学務課長

学校給食審議会の答申について、今後の検討も含めて委員の皆様からご意見をいただければと考えております。

○高橋委員

内容については、重く受け止めるべきものであり、食中毒の被害に遭った子どもたちや保護者の方々の切実なる思いが込められているものと感じております。

教育委員会としては、答申の内容を確実に、早急に実施するべきだと考えております。

ただ、公設公営もしくは公設民営による方式へ移行することについては、多くの時間や費用を要することなので、慎重に協議していくべきだと感じております。特に、予算といった面では、市の財政課とのやり取りが非常に重要だと思われまますので、市長をはじめ、市議会議員の皆様の御協力は必要不可欠ではないかと考えております。

1点お聞きしたいのですが、教育委員会で採用している栄養士の職員について、増員を検討されているか教えてください。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

担当課へ栄養士の職員1名の増員を要求しております。

○加藤教育長職務代理者

安心安全な学校給食を提供するためには、調理する方々の意識が変わらなければいけないと考えております。教育委員会から学校給食委託事業者へ調理する方々に対する教育に力を入れていただくためのお願いを続けていくべきだと考えます。

また、教育委員会職員が行っている調理場等の巡視について、今後もご報告をお願いします。

○石黒教育長

調理場で働いている方々の状況について教えてください。

●井上学校教育部長

何度か足を運んでいますが、教育委員会の職員が見ているからその場で繕って作業しているという風にはとても見えず、皆さん誇りを持ってご自身の持ち場の仕事をされていると感じました。

教育の面では、今までの教育の内容をさらに増やして行っていくという話を伺っております。

また、学校給食委託事業者の栄養士の方は、これまで幼稚園給食と学校給食を併任していましたが、現在は学校給食に特化した栄養士の方を配置しています。味の調整などは、栄養士の方だけでなく、調理員の方々も含めて行っているという話も聞いています。

○木下委員

学校給食再開にあたり、学校給食委託事業者が努力されていることを感じます。実際に、子どもたちから「給食が温かい」というような声も聞いております。

現時点で、最も改善した点について教えてください。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

当日調理を行うこと、調理後2時間以内に喫食すること、加熱調理を行うことを徹底したことです。

○木下委員

そういった改善点が子どもたちの声に影響しているのだと感じます。

審議会委員の皆様が、多くの時間を割いて八潮の子どもたちのために考えてくださったことに感謝しております。

答申には、今すぐとりかかるところ、もうすでにとりかかってクリアしているところ、これから数年かけてとりかかるところが含まれていると考えております。

また、答申から審議会委員の皆様が、栄養教諭や栄養職員の不足を重要視していることや食育の取組みが不十分だというような印象を受けているのではないかと感じました。

食育について、教育委員会の栄養士の職員だけでは賄いきれていない現状があるのでしょうか。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

献立としましては、地場産の小松菜を使った「ハッピーこまちゃんデー」やよく噛んで食べることを意識づけるための「かみかみデー」を設けております。

また、毎日給食の時間に、栄養士からのワンポイントアドバイスとして、その日の給食のメニューにちなんだ食物の由来や伝統、栄養価などを放送で子どもたちに伝えています。

今年度は実施できていませんが、例年ですと教育委員会の栄養士が学校へ出向き、子どもたちが給食を食べている様子を見ながらその日の給食について話をしております。

○田口委員

学校の授業の中で食育を学ぶ機会はあるのでしょうか。

●井上学校教育部長

家庭科の授業で5大栄養素を学んだり、今年度はコロナ禍で実施できていませんが、例年であれば調理実習で栄養バランスを考えた料理を作ったりしています。

本市の栄養士は栄養教諭ではないので、単独で授業を行うことはできませんが、学校からの要請があれば、教員の補助で専門的な説明をしたり、質問を受けたりすることは可能です。

栄養教諭がないから食育が疎かになっているということではありません。

○石黒教育長

保健体育でも、栄養について学ぶ単元があります。

また、本市では大瀬小学校が食育について研究を行っていることから、特別活動でも給食の牛乳や献立について取り扱う場面もあります。

義務教育の中では、すべての教育活動を通して子どもたちを育成していることから、食育についても同じことが言えるのではないかと考えております。

○田口委員

さまざまな委員会を設置することとなっておりますが、それぞれに人選を行うのでしょうか。

また、複数の委員会が共同して取組むことは考えられるのでしょうか。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

例えば、学校給食運営委員会の中で献立作成や物資選定を行うことも考えられますので、複数の役割を持った第三者委員会を設置することもあり得ます。

また、公設の給食センターを建設する場合は物資選定委員会が必要であり、共同調理方式を採用する場合は共同調理運営委員会が必要となるため、必ずしも答申に挙げられているすべての委員会を1つ1つ設置するというわけではございません。

複数の第三者委員会を設置する場合、その性質から委員の職務が重なることも考えられますが、その際は精査していきたいと考えております。

○木下委員

第三者委員会を設置するにあたっては、「各委員会の人員は教育委員会以外の人員で構成されること」とありますが、こういった意図があるのでしょうか。

○石黒教育長

各委員会が適切に機能するために、委員には教育委員会の職員を含めないとするものです。

教育委員会は各委員会の事務局として携わることになりますが、第三者委員会の性質によっては、教育委員会の栄養士が必要となることも想定されますので、今後よく精査をしていくべきだと考えております。

答申の中で、これから内容を精査し取り組んでいくこととして、公設の給食センターを建設する場合には、金額や建設地、施設の規模、食数などさまざまなことを考慮せねばなりません。答申に基づき、さまざまな可能性を調査し、一定の方向性を見出していきたいと考えております。また、その過程のなかで、委員の皆様のご意見をお伺いすることもあるかと思っておりますので、よろしく願いいたします。

ほかにご意見等がありましたら、お願いいたします。

○田口委員

4月に小学校へ入学する子どもの保護者の中には、子どもが入学したときに給食が提供されるのか、あるいはお弁当の持参を求められるのだろうかと不安に思われている方もいらっしゃると思います。

また、今現在お弁当持参を選択されている方も、いずれは給食に移行して、子どもたちみんなが同じものを食べられる給食になってほしいと願っています。

○石黒教育長

貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

新小学1年生に対しての周知方法については、これから担当課で協議し、結論を出していきたいと思います。

[教育長が定例会閉会の宣言をする]

会議終了。

次回開催日程

令和3年第1回定例会 令和3年1月28日（木）午前9時30分

会議録作成責任者.....

会議録作成者.....

会議録作成者.....

上記会議録に相違ないことを出席者全員ここに署名する。

八潮市教育委員会

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員